



**エネコートテクノロジーズ、シリーズBラウンド追加資金調達を実施
～「身の回りから宇宙まで」どこでも発電可能な未来の実現を目指す～**

株式会社エネコートテクノロジーズ（本社：京都府久世郡久御山町、代表取締役：加藤 尚哉）はこのたびグローバル・ブレイン株式会社（以下、グローバル・ブレイン）が運営管理する、日揮みらい投資事業有限責任組合（以下、JGC MIRAI Innovation Fund）および株式会社みらい創造機構が運営管理する、みらい創造二号投資事業有限責任組合の2者を引受先とする第三者割当増資を実施し、シリーズBラウンドの追加資金調達を実施いたしましたので、お知らせいたします。

これによりエネコートテクノロジーズの資金調達額は累計で約21.5億円となりました。

【シリーズB 追加資金調達引受先】

日揮みらい投資事業有限責任組合 (JGC MIRAI Innovation Fund) ※1	運営会社：グローバル・ブレイン株式会社 代表取締役社長 百合本 安彦
みらい創造二号投資事業有限責任組合 ※2	運営会社：株式会社みらい創造機構 代表取締役社長 岡田 祐之

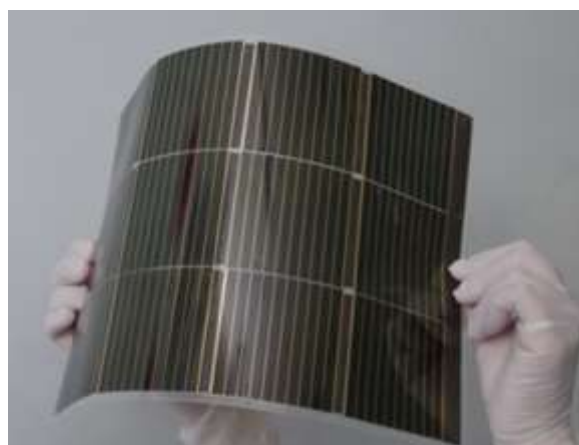
※1 JGC MIRAI Innovation Fund について

ファンド名	日揮みらい投資事業有限責任組合
無限責任組合員	グローバル・ブレイン株式会社
運用総額	50億円
運用期間	10年間
有限責任組合員	日揮ホールディングス株式会社、日揮株式会社
投資対象	安全・安心で持続可能な社会システムに関連したスタートアップ企業 / 日揮グループとの協業が見込めるスタートアップ企業

※2 みらい創造二号投資事業有限組合について

ファンド名	みらい創造二号投資事業有限組合
無限責任組合員	株式会社みらい創造機構
運用総額	50億円規模予定
運用期間	10年間
有限責任組合員	独立行政法人中小企業基盤整備機構、芙蓉総合リース株式会社、JX金属株式会社、みずほ証券株式会社、株式会社きらぼし銀行、西武信用金庫、ローム株式会社、株式会社HSNホールディングス、ツネイシカムテックス株式会社、株式会社tb innovations ※2022年3月25日現在

投資対象	<ol style="list-style-type: none"> 1. 東京工業大学“発”ベンチャー 東工大が認定する東工大発ベンチャー称号を持つベンチャー、東工大の研究成果を活用したベンチャー、東工大と企業との共同研究から生まれるジョイントベンチャー 2. 東京工業大学“着”ベンチャー 東工大の技術・研究成果を導入、または導入予定のベンチャー 3. 東京工業大学“人”ベンチャー 東工大の在校生・卒業生・教員等が創業/役員として経営責任を担うベンチャー 4. 高等専門学校関連ベンチャー 高等専門学校（以下、高専）の技術・研究成果を活用したベンチャーや、在校生・卒業生・職員が創業/役員として経営責任を担うベンチャー 5. その他の大学・研究所関連ベンチャー/企業からのスピンアウトベンチャー等有望な技術系ベンチャー
------	---



エネコートは、京都大学化学研究所若宮淳志研究室の研究成果を実用化するために 2018 年に設立された京都大学発スタートアップであり、①低照度向け高効率太陽電池を用いたデバイスによる IoT 化促進への貢献、②高照度向け軽量薄膜太陽電池によるカーボンニュートラル社会実現への貢献をコーポレートミッションと位置付け事業に取り組んでいます。

今回の資金調達は、エネコートが目指す「ペロブスカイト太陽電池で未来を創ります」というコーポレートスローガンを実現するための戦略的パートナーシップ構築と長期成長に向けた基盤づくりを目的とするものです。調達した資金は、ペロブスカイト太陽電池の量産技術開発、製造・販売にかかる社内体制の整備・拡充などに活用し、当社の事業及び経営基盤の強化を図ります。

【エネコートについて】

会社名：株式会社エネコートテクノロジーズ <https://www.enecoat.com/>

所在地：京都府久世郡久御山町佐古外屋敷 43 番地 1 (2022 年 4 月 1 日本店移転)

代表者：代表取締役 加藤 尚哉

資本金：884,752 千円

事業内容：ペロブスカイト太陽電池 (PSCs) およびその関連材料の開発・製造・販売等

【本件に関するお問い合わせ先】

E-mail : info@enecoat.com